

あつちぶ

題字は、厚沢部町認定こども園 ^{ほしやま} 干山 ^{ようた} 陽大さん です。

議会報告会を開催

令和5年1月24日・26日・27日の3日間、町内3地区(館・鶉・下)で議会報告会を開催しました。

町民向けの議会報告会は今回で10回目となり、3会場で51名の出席がありました。

冒頭、鈴木議長が開会の挨拶をした後、両常任委員会が令和4年に実施した所管事務調査について報告を行いました。その後、議会や町に対する意見・要望がありましたのでその要点をお知らせします。

館地区

24日

館地域振興センター

●保育園留学で移住を考えている人が65%ということだが、厚沢部町は住宅と働く場所の問題がある。

町に仕事がないということは現実だと思います。空き家があります、活用できるのは、何件もなかったということです。(浜塚議員)

●本州では100年以上経った古民家を利用して移住する方が増えている。

もしも可能なものがあれば、使っていくべきだと思います。保育園留学の話をすると「はげる」に行くために、その近くの住宅が必要になってきます。(高田議員)

●空き家をどう活用するか、真剣に議論してほしい。

●中小規模農家があり、大規模農家もあって厚沢部農業が成り立っている。そのための施策を考え、関係機関と連携してやってほしい。

今指摘のあったことを考えていかなないと、どんどん農家が減っていくので、真剣に考えていきます。(佐々木副議長)

町の基幹産業は農業ですが、農家の方々の姿勢も多少変わってきていると思う。大中小農家がやっていけるのは理想かもしれませんが、かなり難しいと思います。(鈴木議長)

●農家の意見を聞くのも議員なので、それを役場や農協に話を持って行ってほしい。

小さい農家にも支援する考えはどうかと聞いても、理解度が足りないと感じています。(佐々木副議長)

●活性化センターの運営、冬場も無加温でできるものをやったらいいと思う。

●無加温でもできると思うが、やれる人がいるかと思ったら暖房費がかかれば、手を上げる人はいないと思う。

●電力の進み具合はどうか。

北ガスが太陽光発電所を設置したが、水力発電が稼働して初めて商売になるかなという感じ。期待して待っていたきたい。(高田議員)

●冬場にハウス栽培ができるようになれば、大小関係なく農家がやっていけるシステムが築かれると思う。

予定では新電力会社を3月中につくり、4月以降の活動となります。(中山議員)

●電力があれば厚沢部の農業は発展を遂げられると思う。早めに農家に供給してもらいたい。

●今の農業状況は大変厳しい。町と農協が大まかな道筋をつくるのも大事なと思う。

どこに農地を集約し誰が動かしていくかという、農業地図を作ろうとしています。(中山議員)

●これから2〜3年先、まだ資材代は上がっていく。町がある程度負担しないと農業をやりたい人もやれない。ただ電気ができて意味がないと思う。

計画しているのは、鶉ダムの水を利用した発電。冬場の伏込アスパラを応援したいということもある。(中山議員)

●アスパラは大変だと思う。
他の作物にも援助してくれれば良いと思う。

農に生きる推進協議会の
方々も頑張っていますので、
その方々の意見も聞くべきだ
と思っています。(中山議員)

●今知内産でニラがすごい。
ああいタイプの方がいいと
も思う。

●道の駅の、随意契約の問題
について、議員の皆さんはど
う感じていたのか。

入札のやり方等、おかしい
と言う議員もありました。民
主主義の議会ですから、決
まったことは決まったことで
進んでいかなければならない
せつかくつくった施設です
からうまく運営をして頂きたい
と思っています。(鈴木議長)

●年間通しての採算はどうな
るのか。

厳しいことは厳しい。売上
の内、パン・ピザが約64%
を占めている。1年間となる
と結果が4月以降になります

ので、まだわからないという
のが実情です。(鈴木議長)

●農産物の売上はどれくらい
増えたのか。

物産センターの売り上げは
増えているが、12月は減って
います。(鈴木議長)

8月から始まったので正確
な数字はまだわからない。
(高田議員)

●国保病院はずっと赤字。芽
室の病院が、8年連続赤字
だったのが黒字に転換したと
病院の職員をはじめ病院改革
を進めていってほしい。

地方自治体の病院は赤字の
方が多いです。町民の皆さん
にも、まずは国保病院を使っ
てほしいと町長も前から
言っています。(浜塚議員)

議員の中でも町民の命や健
康を守るためには、病院は
あった方がいいという結論は
確認しています。(山崎議員)

●保育園留学や電気の問題、
スピード感が足りないと思う。

議員の方たちもいろいろな意
見を言ってほしい。

●農家への石灰の補助額が小
さいのでお願いしたい。また
種子馬鈴薯の積立を緊急に農
家のために充てられないか。

その件は部会の方にお話し
るのが筋ではないかと思いま
す。(鈴木議長)

●防災組織育成事業で発電機
等の申請を出している。毎年
のように町内会が出した方が
いいのだろうか。

補助事業が当たるまで申請
を出していただきたい。
(上戸議員)

鶏地区
26日 鶏地区多目的
研修センター

●職員・教員住宅が古くて、
建て替えを検討しなければな
らないことだが、まず
町の住宅を埋めるべきでは
ないか。

大体40〜50年の年数が経っ
ており解体が必要だというこ

とで、これから先、住宅を用
意していくべきではないかと
いう町への提言です。

(中山議員)

●なぜ住宅に入っていた人が
出ていくのか、住宅料が高い
からである。足りないから建
てるというならわかるが。

規定があり、その中で設定
している住宅料ですので、そ
こをご理解いただきたい。

(中山議員)

●農業に対してどういう政策
をとるのかということが足り
てないのではと感じている。

●議員は常に提案とチェック
をするという仕事を忘れない
でやってもらいたい。

我々も何もしていないわけ
ではありません。町の活性化
のために、協議をしていると
いうことは理解していただき
たいと思います。(鈴木議長)

できるだけ町民に住んで良
かったと思えるような提案を
したいし、努力はしてきたと
自分では思っています。

(上戸議員)

●道の駅の入札情報の漏洩は
議会はどう追及しているのか。
また、雨除けのアーケードを
つくる考えはないのか。

懲罰委員会を開いて決めた
ことに対し、議員10人がそれ
でよしとしたという経緯です。
アーケードについて必要では
なかったことがありますが、
それがまだ実行されていない。

(鈴木議長)

●道の駅について、それぞれ
の議員の考え方を聞かせてほ
しい。

町の活性化のためには新商
業施設が必要だと思う議員が
多かったということで、ご理
解いただきたい。(鈴木議長)

●賛成した議員さんのうち誰
か一人に。

基本は、厚沢部町を良くし
ていきたいという議論をした
中での答えだというふうに捉
えていただきたい。

(高田議員)

●町から提案があったことをただ「はい」と言っておさまっている。それなら議員はこんなにならない。

かなり議論を戦わせて賛成多数になったということを理解してほしいと思います。

(鈴木議長)

●新商業施設の接客態度があまり良くないと。もう少し教育した方がいいのでは。

後で町長、副町長にそういう声があつたということ伝えておきます。

(鈴木議長)

●現状の新商業施設の経営状況や入客数を、議員は把握しているのか。

私が聞いているのは、去年の8月から3月までで指定管理者はかなりの損はあるが、2年目から5年目の中で何とか盛り返したいと。

(鈴木議長)

●しっかりと経営状況や入客数等の説明は求めたのか。

それは町から議会にきちんと

と報告があります。

(鈴木議長)

●議会の場で説明を求めて、

発言してもらわないことには議事録にも残らない。町民の立場では、納得が出来ない。

それは各議員が話をします。

(鈴木議長)

●町民から聞きに行ってくださいということか。

そうです。地元の議員の方々に聞いていただきたい。

(鈴木議長)

●地元選出ではないので、議員の誰に聞いたとしても、一町民に対して誠実に対応していただければと思います。

●肥料が高騰しているが、町として何らかの農家に対する支援政策はないのか。また、相和の問題は、まだ解決していない。責任は誰がとるのか。

肥料の部分は、3月議会で対応するという話です。相和負担金ですが、かなり厳しい状況に置かれており、議会側

としては厳正に積極的な徴収をせよと毎回言っている実態であります。(佐々木副議長)

離農者、町外の方も厳しい状況になっているが、町の担当者も頑張っております。しかし今後の件については厳しいといしか言えません。

(鈴木議長)

●議員の皆さんは、発言回数を増やしてほしい。

発言回数だけではなくて、質問の質を捉えていただきたいと思えます。

(鈴木議長)

●厚沢部町議会は傍聴に行かないと議会の内容を見れない。私はずっと言っているが、今の時代はいろんな方法がある。

ネット配信を檜山管内でやっているのは、せたな町と今金町だけです。

(鈴木議長)

●今ある設備で手間もかからずできる方法があるのに、やらないのはやりたくないからだ。だと私は判断している。

我々もこの問題に関して協

議はしています。

(鈴木議長)

●話し合いはしているのか。

しています。この問題は今後とも協議をしていきます。

(鈴木議長)

●町民として議員の皆さんの活動をもっと見たい。できることをやらないというのは、やりたくないということなのだなというのが実感です。

●農業者の考えなり、農地の動きをコミュニケーションすることが必要だ。

目標をつくって、地図を作成する段階で集落に入って進めてほしいということは提言しております。

(佐々木副議長)

皆さんに問題を投げ掛けたと思います。農協事務所跡をどう再利用するのかと。

(山崎議員)

●大体しぼられて、来月から来月ぐらいには開店できるのではないかなと予想している。

それは我々が聞いているのと全然違います。まだわからないという話です。

(鈴木議長)

下地区
27日
町民交流センター
あゆみ

●道の駅の件ですが新聞記事でかなり報道された。この件について議会としてはどう思うか。

檜山の玄関口として、道の駅を充実させるべく賛成した議員が多かった。一連の動きとしては厳しいことがあつたと思つています。

(鈴木議長)

●新電力について、議会としてはどういう方向で考えているのか。

太陽光は残念ながら電力量が足りない。鵜ダムを使った小水力発電をやるようになれば町内に還元できるようなことになると思つています。

(高田議員)

●議員さんは道の駅の映像施設についてどういう認識を持たれているか。

映像1本が20〜30分と長い。

椅子もないのでずっといられないよという話は議会からも言っています。担当課には、少しでもお客さんが入るような施設にしてほしいということを行っています。

(鈴木議長)

●抜本的に真剣に議論をして、来館者が楽しみ、興味を持てるような施設に転換すべきではないかと思います。

担当課にお客さんと呼べるような内容に出来ないのかと言ってますが、これといった妙案はないというのが現状です。

(鈴木議長)

●道の駅新商業施設について、こんなに問題があるということに、議員がなすすべがないと言われても町民は困る。

せっかくできた施設を少しでもより良い施設に変えていくという考えは町側も我々議員も考えています。

(鈴木議長)

●最終的に町民が負担を強いられないようなまちづくりを

してほしいと思う。

(PTA組織改編を巡る質問状提出の件について書面により情報提供がある)

●農地耕作条件改善事業について、令和4〜5年と町におけるICT化が進んでいない状況が続いている。

スマート農業を含めて大規模経営を出来るような体制を、きちんと提言します。

(佐々木副議長)

●議会のネット配信について、再三お願いしている。

議員全員で協議をしていきますが、やるかどうかは今のところ明言はできません。

(鈴木議長)

●私が議員だったら、自分がどんな発言をしたかを町民に知ってもらいたいと思う。

時期は遅れますが、それは議事録に出ています。

(鈴木議長)

●議事録はすべてが出ているわけではないので、知りたい部分があると思う。

議事録は事実に基づいて出ており、議員、理事者側の言ったことが記載されています。

(鈴木議長)

●すばらしいお仕事をされている議員の方々のお話をぜひ聞きたいと思う、よろしくお願ひしたい。

●物価・原油高を受けた1850世帯に対する10万円の給付は、一般財源だけなのか。

すべて一般財源でやっています。

(鈴木議長)

●带状疱疹の予防ワクチン、ぜひ前向きに検討していただきたい。

町が補助をするという話はまだ出ていないです。

(鈴木議長)

●道の駅の関係で、できてしまったら良くなかったで終わってしまう。これは何とかしないといけないのでは。

議会は流れの中で議決をする機関です。議会運営上、多数の意見でよしとして議決する考え方になる。

(鈴木議長)

●松園町の公営住宅は、空きがある。場所柄、夏はどうしても臭いがするということが、入居されるよう対策できないか。

可能な限り町に話をしたいと思いますが、将来的には取り壊すという計画・目算でいる状態です。

(高田議員)

編集後記

昨年に比べ今年は雪が少ないと思っていたら、どんどん雪解けが進み、日ごとに温かさを感じる良い季節になりました。

コロナウイルス関連では、マスク装着は自主判断に任せることに続き、五月八日から感染法上の部類は五類になり、季節性のインフルエンザと同様の扱いになるとのことです。

コロナが無くなるわけでもないし、マスクも装着するかしないかで複雑な感じですが、良い面は、今まで規制されていた入院患者等との面会も可能になる場合があるとのことでした。

これからは、基本的な防止対策を講じた上で社会活動や経済活動の回復の両立を目指すウィズコロナへ進むこととなりますが、三年もかかり、ようやく明るい日常が戻りつつあるところ

です。さて、日当たりのいい場所ではギョウジャニンニクも既に収穫期を過ぎ、これからワラビやタケノコの採取が始まる時期を迎えますが、春は本当に良い季節だと実感している自分がいます。今年もほどこに採取して味わいたいものです。

勤めていたころは、この時期が人事異動時期であり、この春に該当された方は色々大変なことだと思います。

また、農家の皆さんは播種時期で、これが一年のすべてが決まることになる大切な作業です。健康には十分気を付けて共に豊穡の秋を迎えたいと願うものであります。

(う)

□議会広報編集特別委員会

委員長 松村 松雄
副委員長 上戸 昌行
委員 山田 克哉
委員 香川 直樹